

武田信玄の年表

- 1521年 要害城で生まれる。幼名は太郎。
- 1536年 元服し、晴信と名乗る。
- 1541年 父信虎を駿河(静岡県)へ追放。
- 1542年 諏訪侵攻から信濃(長野県)の攻略を開始。
- 1547年 甲州法度之次第(国内の法律)を定める。
- 1550年 信濃の村上義清と砥石城で戦い敗北。
- 1558年 將軍足利義輝より信濃国守護に任命される。
- 1559年 出家して信玄を名乗る。
- 1561年 第四回川中島の戦い。弟の信繁が戦死。
- 1568年 駿河侵攻を開始する。
- 1572年 三方ヶ原で徳川家康に勝利。
- 1573年 甲斐に帰国の途中信濃の駒場で53歳で死去。

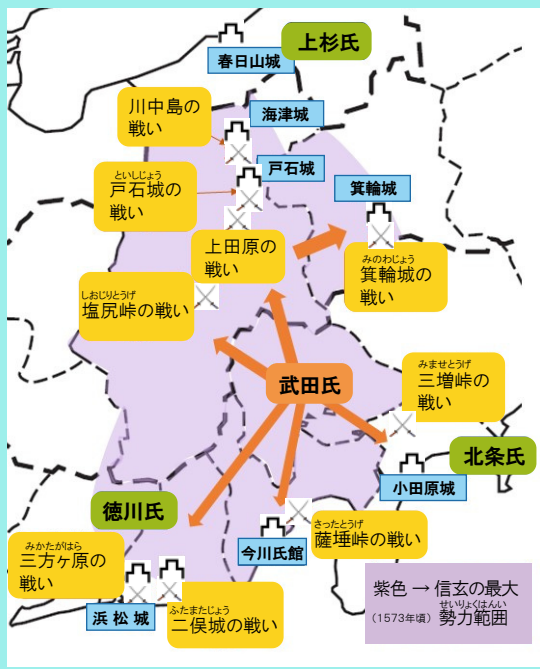
2023年は、武田信玄公が亡くなられて450年！

武田信虎・信玄・勝頼の親子三代は、躑躅が崎の武田氏館に住んで甲斐国(山梨県)などを治めていました。



▲ 現在、武田氏館の一部は、武田神社の境内になっています。

武田信玄の戦い



謙信との激戦！ 川中島の戦い

越後の上杉謙信と、北信濃をめぐって12年間で5回にわたって争った戦いを、まとめて「川中島の戦い」と呼びます。特に4回目の合戦は激戦だったことで有名で、信玄と謙信の一騎討ちの伝承(写真下)があるのもこの戦いです。信玄は、弟の信繁や、軍師の山本菅助を失い、大きな痛手を受けましたが、これ以降は北信濃のほとんどを支配しました。



一騎討ち像(川中島古戦場史跡公園)

信玄公の足跡

信玄公も住まれた館跡に行ってみよう！

令和5年(2023)は、武田信玄公没後450年

山梨県内のゆかりの地を調べてみよう！

甲斐善光寺を建設し、門前町ごに移転させました。

1558年、信玄は信濃善光寺の本尊を甲府に移して、

の円光院には、信玄正室の三条夫人のお墓があります。

ま甲府に運び、ここで火葬したといわれます。近く

1573年、信濃で信玄が病気で亡くなると、死を隠した

信玄火葬塚跡

は、ここで信玄(晴信)を生んだといわれます。

武田氏館の背後の山に築かれた城。1521年、大井夫人

おおいふじん

史跡・要害山

武田氏館跡(武田神社)

甲府市内

MAP

入館時間 午前9時00分～午後5時00分

・入館時間 午前9時00分～午後5時00分

・休館日 毎週火曜(祝日の場合は翌日)他

観覧料(特別展示室のみ有料)

・一般300円(20名様以上の団体他240円)

・高校生以下と身体障害者手帳をお持ちの方は無料

住所 山梨県甲府市大手三丁目1-14

電話 055-269-5030

甲斐善光寺

甲斐善光寺を建設し、門前町ごに移転させました。

1558年、信玄は信濃善光寺の本尊を甲府に移して、

の円光院には、信玄正室の三条夫人のお墓があります。

ま甲府に運び、ここで火葬したといわれます。近く

1573年、信濃で信玄が病気で亡くなると、死を隠した

信玄火葬塚跡

は、ここで信玄(晴信)を生んだといわれます。

武田氏館の背後の山に築かれた城。1521年、大井夫人

おおいふじん

史跡・要害山

武田氏館跡(武田神社)

甲府市内

信玄ゆかりの地に

行ってみよう！

身延

富士河口湖町

甲府

甲斐

山梨県

信玄公の足跡

信玄公も住まれた館跡に行ってみよう！

令和5年(2023)は、武田信玄公没後450年